

～DX技術系／企画系研修共通 AIリテラシーセミナー～

業種・業界問わず対象

参加無料

生成AIの活用範囲とリスク 開催のご案内

～ますます高まる業務での生成AI活用～

生成AIを「どこまで使ってどこで線引するのか」を理解するオンラインセミナー

日時:2026年6月2日(火) 15:00～16:30

(オンラインのホスト立ち上げは14:30～、当日の入退室は自由)

会場:オンライン開催 (会場開催は設定せず“完全オンライン”で開催します)

対象:宮城県内に事業拠点を有し事業を展開している企業であること
(本社の所在地、企業規模、実際の参加者の勤務地は問わず)

今年度開催する「DX技術系／企画系」の各研修では生成AIを積極的に活用していきます。
各研修開催のキックオフとして「AIリテラシー」に関するセミナーを開催します。

■当日の予定プログラム:

・15:00～15:10 主催者挨拶(宮城県)

・15:10～16:15

講演:生成AIの活用範囲とリスク
(明松 真司 氏)

・16:15～16:30

2026年度地域高度デジタル人材育成研修
(DX技術系／企画系)の紹介 (MISA事務局)

■お申込方法:

以下の申込フォームより申込願います。
申込締切は6/1 (月) です。

生成AIの活用範囲とリスク

生成AIの活用範囲

- 画像生成: イラスト、写真、団体の作成など
- 文章作成: 記事、キャッチコピー、要約など
- デザイン: 広告、ロゴ、イラスト、資料作成など
- 音楽作曲: 楽曲、メロディ、BGMの作成など
- プログラミング: コード生成、バグ修正、開発支援など

生成AIのリスク

- 著作権侵害: 著作物の無断利用や、著作権違反の懸念
- 情報漏洩: 機密情報の流出や、プライバシー侵害
- 思考停止(AI依存): AIの答えを鵜呑みにして、自分で考える力が低下する
- 差別・偏見: 偏ったデータに基づき、差別的・偏った出力

<https://forms.gle/x7xNyd3Hbbiewowo6>

講師紹介

株式会社PolarTech (仙台市) 代表取締役 明松 真司 (あけまつ しんじ) 氏

<https://polartech.jp/>



北海道釧路市生まれ。東北大学理学部数学科卒。(株)PolarTech代表として地方からの最先端DX人材育成を推進。全国各地でAI、ブロックチェーン、プログラミング、数学などの基礎講座、書籍の執筆等行う。滋慶学園COMグループ名誉教育顧問、高専入試/高専のための学習塾「ナレッジスター」創業者。著書『線形空間論入門』(プレアデス出版)、『Pythonで超らくらくに数学をこなす本』(オーム社)、『徹底攻略ディープラーニングG検定ジェネラリスト問題集 第2版』(インプレス)、『1週間でLaTeXの基礎が学べる本(1週間シリーズ)』(インプレス)、『1週間でブロックチェーンの基礎が学べる本』(インプレス)

※明松講師は地域高度デジタル人材育成研修(宮城県委託)の「DX技術系研修」のメイン講師の一人です

主催:一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA) (宮城県委託事業)



<お問合せ先>一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 (MISA) 事務局

仙台市青葉区上杉1丁目6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル5F

TEL: 022-217-3023

E-mail: edu.misa@misa.or.jp

2026年度 地域高度デジタル人材育成研修

【2026年6月から開催／受講無料】

地域産業のDXを加速する企業内人材の実務能力を育成

DX技術系研修(DXの“D”:デジタル技術)	
生成AIによる資料・Web作成実践	・3h×4回
ホワイトハッカー入門	・3h×6回
データ分析の基礎と課題発掘実践	・3h×6回
生成AI活用による業務改善実践	・3h×4回
DXエンジニアリング系研修(エンジニア向け)	
生成AI(Claude Code)を活用したPoC・イテレーション実践	・3h×4回
NFT・Web3入門【エンジニア向け】	・3h×6回

DX企画系研修(DXの“X”:トランスフォーメーション)	
企画系業務基礎素養育成	・3h×4回 + 課外実習
DX基礎研修(上期/下期)	・3h×2回
DX推進実務者育成研修	・3h×4回 + 課外実習
DXソリューション企画研修	・3h×4回 + 課外実習
ビジネスDX人材育成	・3h×12回 + 課外実習

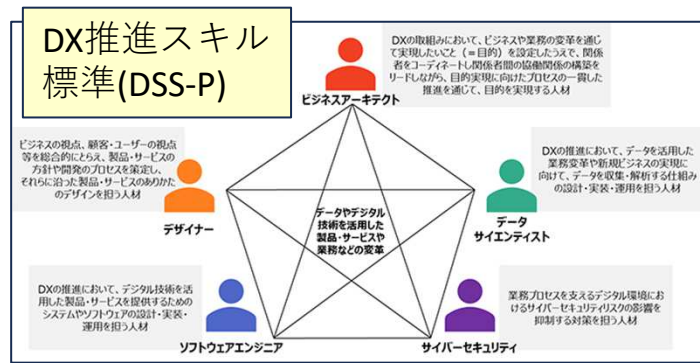
【これまでは・・・】

統計学、数学、Python(プログラミング)などの専門的な前提知識がある程度必要だった

【これまでは・・・】

自社の実テーマによる課外実習は有意義であるが、資料作成の負担がネックだった

「技術系研修」では生成AIをツール(手段)として積極的に取り込むことで**受講の前提スキル・ハードルを下げる**



「企画系研修」では課外実習における生成AIの積極活用を推奨することで**受講に係る負担を軽減する**

【企業のDX推進を支える共通基盤スキル】

デジタルスキル標準(DSS) (DXリテラシー標準/DX推進スキル標準) に対する基本理解

+

生成AIを中心としたDXツールの活用スキル (AIリテラシー)

地域高度デジタル人材育成研修(DX技術系/企画系)の各研修では、生成AIツールの積極的な活用を推奨しますが、その根底となる重要な要素が「AIリテラシー」(今回のセミナーの内容)となります。

2026年度地域高度デジタル人材育成研修(DX技術系/DXエンジニアリング系/DX企画系)の各研修へのお申込み受付開始しておりますので、研修への参加のご検討も併せてお願いいたします。詳しくは募集案内ホームページを参照ください。

宮城県 地域高度

検索



QRコードからもアクセス可能

詳しくは研修案内ホームページを参照してください